

職業家庭科

職業と家庭との

關連を如何に見るか

杉山 一人

一、職業家庭科になるまで

昭和二十四年十二月、文部省より「職業、家庭科の導要領の大綱」が發表になり、従来の所謂職業科と家庭科とが全く一本になるまでには、三つの段階を経てゐる。

1、昭和二十二年、新制中學校の發足に伴い職業科の新設

職業科新設當初は、その名稱も職業科農業、工業、商業、水産、家庭といつて、従来の實業科と家庭科を職業科という名稱の下に並べたにすぎないもので農工商水産家庭が、全く舊來のままで残つていたのである。

2、昭和二十四年五月の「教科課程の一部改正について」の文部省通牒の時

この改正のわらひは、新制中學校の職業科は、特定の農工商水産といつたもの一つについての専門的知識並びに技術面を専攻させるものではなくて、

職業以前の普通教育としての職業教育を實施するものであると

いう、學校教育法第三十六條に示してあるような、中學校職業科の本來の使命に戻したことであつた。

したがつて名稱に於ては、職業科の内譯を家庭科を除いて全廢して「職業科及び家庭科」とし、啓蒙的經驗は、技能の相違によつて、飼育栽培……とより分類したのであつた。

以上のようにこの段階に於ける改正の對象は従來の實業科であつて、家庭科はこの場合對象には入つていなかったたのである

たゞ、實習を啓蒙的經驗と規定し、その分類を技能の相違によつて分けたので、従來家庭科の實習に屬していた「家事、裁縫、育兒、保健衛生」なども、「手技工作調護保健衛生その他」として啓蒙的經驗の一系列

の中に入れてなければならないことになり、その限りに於て、「職業科及び家庭科は男生徒及び女生徒がその一方のみを學習すべきものではなく、男女いずれの生徒にも適切と思ひ單元については兩者に學習せしむべきである」ということになつたのである。

すなわち、この段階に於ては職業と家庭は本質的には各々独自の領域を持つてゐるが、實習の面に於て、兩者に共通する領域があるので、そうした場合には共通時間が與えらるべきであると解釋してゐたのである。

3、昭和二十四年十二月の「中學校職業科および家庭科の取扱について」の文部省通知

この改正の重點は、結果から見ると、昭和二十四年五月の改正が、その對象を主として従來の實業科にしたのが、この度の改正によつて、その對象に従來の家庭科をも含めるようになったことである。

すなわち、昭和二十四年五月の改正でまだ残されてゐた職業科と家庭科の獨自的領域が、この改正によつて全く無くなり、その名稱も「職業科及び家庭科」から「職業、家庭科」に變つた

のである。

これは中學校の職業家庭科の性格を「實生活に役立つ仕事を中心として、家庭生活、職業生活についての理解を深め、實生活の充實發展を目ざして、學習するもの」であり、その仕事は「啓蒙的經驗の意義をもつとともに實生活に役立つ知識技能を養ふものである」と規定することによつて、職業科と家庭科の獨立の領域を無くして一本にしたのであつた。

中學校の職業科の目標が、學校教育法第三十六條に規定されているにもかかわらず、新設以來三ヶ年間に、このような何回もの改正をせざるを得なかつた原因は、職業科が、全く獨自の領域をもつて發達した、従來の實業科と、職業指導と家庭科の單なる寄せ集めに過ぎないものであり、その實業科と職業指導と家庭科が、各々自分の領域を守ることに専念して中學校の職業科の全く新しい性格を理解しようとしなかつたからである。

二、實業科と職業指導の統一

従來の實業科は既に通路の決定した者に對して、特定の職業について専門的知識と技能の指

導をする教科であつた。

之に對して職業指導は、進路未決定の者に對して進路選擇の能力を與えるための指導であつた。實業科は實習に重點を置いて、知識はその實習に關係のある一産業に限られていた。職業指導は廣く各産業にわたる職業知識を啓蒙することに重點を置いて、職業實習は就職するため、從屬的な一分野と考えられ、技能的な面は餘り重視されなかつた。

このような實業科と職業指導は、新制中學校の職業科を進路の未決定な者に對して、前職業的な職業教育を與えるものであると解釋することによつて、廣く各産業にわたる職業知識を與え、實習は各産業に共通する幾種類の前職業的な基礎的技能を與えながらも、それは就職の機會發見の啓蒙の經驗として指導されなければならぬと解釋することによつて統一されたのであつた。

三、從來の家庭科の役割

從來の家庭科は、將來家庭に入るという既に進路の決定している女子に對して、家庭に必要な専門的な知識技能を與えるこ

とを目標としていた點に於て、

本質的には實業科と同じものであつた。したがつてその内容も實習に重點を置き、家庭で必要とされる裁縫と家事に大部分の時間を割いていたのであつた。

このような家庭科の從來の在り方は、單に一教科の問題ではなくて、從來のわが國の女子の地位に關する問題であつた。男子の從屬物として、政治的にも經濟的にも、社會的にも無能力者として取扱われていた封建的な女子の、最も望ましい在り方を從來の家庭科で指導してきたのであつた。

下は小學校から上は女子高等師範學校に至るまで、女子のいる學校には必ず家庭科は必須教科として存置されてきた。しかもその内容は家事、裁縫育兒、保健衛生など所謂實技の方面のみに限られ、他の教科が時代の進歩と共に幾多の改正を見て來たのに家庭科のみは十數年來殆んど改正らしい改正を見ずに、泰平の夢をむさばり、わが國の封建的な道制の根強い温床地帯をなしていたのである。こうして役割を果して來た家庭科が、新學制の發足に伴い、根本的な改革を要求されるのは當然のことである。

とである。

この度の「職業、家庭科」の發表に伴つて、家庭科抹殺反對とか、家庭科獨立要求とかの運動が、從來の家庭科關係の教員から起されたようであるが、これは從來の家庭科の果してきた役割に對する批判的不徹底と、男女と同權を與えられた女子の將來の在り方に對する見透しの不充分さを物語る以外の何物でもないのである。

四、職業家庭の前提

この度の「職業、家庭科」に於ける職業と家庭との關連に於ては、次の諸點から考へる必要がある。

1、すべての分野に於て男女が同權になつたこと

すべての分野に於て男女が同權になつたことは、すべての分野に男女が同じ評價の下に入り得る機會を與えられたことを意味する。現在の職業界に於ける男女の不平等な配分は女子に對する從來の幾重もの不平等な制約の結果である。従つて現状を見て、外部の職業は男子が受持つ、家庭の仕事は女子が受持つものだと固定的に見る考へ方が誤りであると同時に、そうした

考へ方から家庭の在り方を固定的に考へることも誤りである。

従つて、家事裁縫育兒を必ず女子に教へこまねばならぬこともないし、電氣や機械に關する知識や技能は女子に不適當だと初めから決めてかゝることもできない。

「職業、家庭科」への理解に取つて、最も重要な點は、男女の「しごと」や職業の限界に關する從來の封建的な考へ方をまづ一掃することである。

2、中學校卒業生のうち女子の就職先

現在新制中學校の卒業生のうち、自家業に就く者も含めると約八割が就職している。このうち女子の就職者は、その四五%に及んでゐる。この傾向は、戦時中の強制労働の結果、女子の職業範圍が廣まつたこと、現在の經濟情態は總ての労働能力のある者を職業にかり立てゝいること、從來の女子就職を輕視していた古い考へ方が無くなつて女子自身も誇を以つて就職を希望するようになったことの結果である。こうした實情は、就職に對する指導に於て、男女に差別をつけることが既に不適當になつたことを示すものである。

3、家庭に於ける主婦

一部上流家庭を除いては、家庭に於ける主婦の「しごと」は、その大部分が男女同様の生産的労働である。特に農漁村の主婦にこの傾向が強く、質的にも量的にも男女同様の労働をした上に、家事裁縫育兒などの所謂家庭の雑事を、自分の娯樂や修養と時間は何論のこと、睡眠の時間までさいてなして置いているのである。

このような非人間的な過重労働の下にある主婦の生活は、封建時代からの遺物であつて農山漁村の生活程度の劣悪と、それを法規づける諸制度と、更にそれを合理化する「良妻賢母」的婦人道徳との三重の壓迫の下に生じた現象である。

新憲法によつて女子は男子と全く同じ權利を與えられたことによつて、封建的制度と封建的道徳は法文の上からは除かれたことになつた。それにもかゝわらず家庭に於ける主婦の地位が本質的には現在何等の變化も來していないのは、從來の主婦の地位を決定していたものは、法文上の規定ではなくて、家庭に於ける主婦の經濟的非獨立性によるものであるからである。

從來社會的に好ましくからざる存在として「かゝあ天下」の言葉があつた、これは主婦が經濟的に獨立するだけの「しごと」をなして来た結果であつて、社會が好むと好まざるにかゝわらず、實質的に男女同權を取得していたことを意味するものである。

新憲法に與えられた男女同權を形式的にも内容的にも實現する方向は、女子のしごとを男子の經濟にれい屬した家庭の勞働に向けることではなくて女子の經濟的獨立をめざす生産的勞働に向けることであることを理解すべきである。

五、職業、家庭科に於ける

職業と家庭との關係

以上の前提に立つ時に、職業家庭科が目指すべき目標は、一面わが國の生産復興の中心教科になること、他面わが國の主婦をその封建的な制約下から實質的に解放することである。こゝろ考えた時に、中學校の女生徒に對する態度は、その大部分が希望している卒業後、ちに就職する者を第一にすべきであつて、何時かは作るであろう家庭への準備のための指導は當然

第二にすべきである。女子は將來必ず家庭の主婦となる者であるから、その準備のために家庭的教養を、先づ第一につけなければならぬといふ考へ方は、本質的には女子を男子にれい屬させることを前提としたものであつて當然改めるべきである。

しかし、女子が將來家庭の主婦となるための準備も、勿論されてよい。

ただしこの場合の立場は、從來の通りに、男子の從屬的地位に立つて家庭的雜事をする主婦を目標とするのではなくて、あくまでも經濟的獨立を保ち得る主婦を目標とすべきである。

しかしそれは現在の通りに生産的勞働にたすさわりながら、その餘暇に家庭的雜事を行つていふような状態では、到底不可能である。主婦が解放されるためには、現在各個人が家庭内に於る家庭的雜事を、家庭外に出すことである。そしてここに目標を上つてくることは、共同洗濯、共同炊事、共同縫製、托兒所、共同衛生施設アパート生活等の問題である。こゝろした見地に立つところの家庭の内容は、從來の各個人が家庭の内容より、更に高次の

更に専門的のものである。こゝろした所を目標にして、初めて家庭はより合理的にも、科學的にもなり得るのである。家庭科擔當の諸先生が叫んでゐる家庭の合理化とか科學化とかいふことは、家庭の雜事を各個人の家庭内に引きとめておくことからは決して實現されない。

職業家庭科の「家庭的しごと」の内容が、前職業的な基礎的技術の科學的體系たり得るには、前記のような、より高麗な、より専門的な家庭の内容を基準にして初めて可能なのである。またこゝろして考へに立つて指導する所に、「家庭的しごと」の内容が啓蒙的經驗の意味を持つこと

通知

去る四月二十二日杉山一人氏のインフオーメーションの報告を中心とした研究会にひきつづいて、来る五月二十七日午後二時より中村邦男氏（文部省學習要領委員）の第一類のトライアットについての報告を中心の研究會を開催する。會場は、東京都神田教育會館、會費は無料。

職業教育研究會

ともなるのである。

以上は女子の開放を目標としての女子の指導の基本的態度であるが、この態度は、初めから家庭に入る女子の指導にも適用出来るものである。

この場合家庭に果しては役割を改めて考え直す必要がある。從來家庭は、一面生産の場であると共に、他面明日の生産のための、努力の休息の場でもあつた。生産の場である場合は、その目標は勞働の生産性を高めるための環境の整備であり、休息の場であるためには、それに必要な一切の條件が整えられなければならない。

したがつて此の場合「職業、家庭科」の家庭の教育内容は生産性を高めるための縫裁（勞働服仕事等）生産性を高めるための料理、たくまじい生産人を育成する準備段階としての保育が、まず第一に考えらるべきである。こゝろした立場に立つて初めて「職業、家庭科」は「實生活に役立つしごと」たりえるのである。こゝろした指導は、やはり生産の場としての環境や、勞働の生産性を高めるための諸條件に對する高い理解に立つて初めて

日本圖書館協會推薦

猪野省三其他編

世界お話の寶庫

A5判上製・定價二九〇圓

池田種生編

實演お話選集

第一集（低學年）定價五〇圓
第二集（中高學年）定價百圓

東京都千代田區錦町三ノ一八
新プレブス
振替東京一〇〇五八五番

可能なことである。決して從來のような現在の家庭の諸雜事を對象とした習慣的な指導からは生れないのである。

かくして職業と家庭は表裏の關係に立つものであると同時にその指導も本質的には、同じものであるといふ得るのである。

（東京都教育廳主事）

◎編者より——以上の杉山氏の見解は、職業家庭科がわからないという人々、何かそこにわり切れないものを持つてゐる人に、一つの示唆を與えてゐる。カバにつき當つてゐるばかりが能ではない。突破口を見出すための理解と發展が望ましい。意見があれば大いによせて頂きたい。

東・西・南・北

ある洋裁専門学校の校長さんが、この頃の女生徒は、亂暴で少しも女らしさが無いといつて嘆いていた。

また、ある新制中學の家庭科の先生が昔は修身というものがあつて……といかに、あの時代の教育がなつかしいといつた口ぶり。

国民の判断が確で、常に民主主義を守るという文化的良心がなくてはならぬ。

曲學、阿世とは、絶對多數と支配者におもねつて、自分の思想や考えを曲げることを用いる。それが反對になつていゝのだから口あんぐり。

南原總長がムキになるのも當然である。

こんな曲學、阿世、觀が教育界などで幅をきかしていた時代。恐るべし、そんな妖氣が、何とほなしにこの頃あたりにはただよつて來た。

(XYZ)

慮しながら、その經驗的領域から、逐次基礎産業、重要産業へと理解させて行くと共に、その間に、實習が組み合はれて行くという、全く新しい編集がなされていゝ。

試みに一年職業の内容の概要を見ると、單元の配列は、つぎのようになつていゝ。

1、將來の希望——實習(家庭菜園)

2、わたしの町の職業——實習(方眼紙の使い方)

3、隣の人たち——實習(訪問のしか)

4、大郷便周の人たち——實習(とうしや印刷)

昔は、女らしさの良さもあり教育にも、今よりはましな部分も少しはあつた。だが、全體として軍國主義の絶對制教育であつたことは、片時も忘れてはな

全面コウ和を唱えたからといつて、曲學阿世よばわりをする首相が、どこかの國にある。言論の自由、思想の自由が新憲法では保證されているのだがこれを空文にしないためには、

に使うことにしたのであつた。從來も日本職業指導協會のものであつて、それも使つてきたのであるが、この兩者を比較して見て、さすがに後者が斷然新しく、しかも、職業教育の方向を示しているのに賛意を表さずには、いられなかつた

これに従つて1では將來の希望を中心にデスクアツジョンを行い、その間に家庭菜園の實習をやる。2では、郷土の職業調査をすると共に、それをグラフにして製圖の基礎實習をさせ、3では、隣の人たちを例として職場見學までの指導、調査項目のデスクアツジョンなど、實習には訪問のしかたがとり入れられていゝ。4では、前の單元に關連して、それを更に發展させ、各グループで調査したことを発表すると共に、そこで必要ならしや

印刷の實習を指導するという行き方である。

これは、文部省が昨年未發表したトライアウト中心の職業庭庭科の方針と全く一致するもので、生徒は非常に興味をもち、職業に對する自己發見への熱意を高め、相當の効果を擧げ得たように思える。

今回「三年・職業」も檢定パスした由で、六月の展示會には全部出品され、廿六年度の檢定教科書として登場するようになつたことは、私たち實際家にとつて誠にうれしいことである。

今のところ、これ以上の職業教科書は見當らないようである。

他に類のない職業科檢定教科書

——實際に使つて見て——

高 薄 重 夫

教科書といへば國定のみであつたが、終戦後檢定教科書促進の波に乗つて、昭和廿四年度を目ざす檢定教科書の出願は、非常に多數に上つた。

職業科の場合も、日本職業指導協會をはじめ、實業教科書會社でも出願したが、その中で檢

定をパスした新教科書は、實に日教組を中心とした教科書研究協議會の苦心して編集された一年二年用のみであつた。他は全部不合格となつたのであつた。

だが、それも展示會には用合はなかつたので、副讀本の形で出されたものを、私は實際指導

多くの教科書がそうであつたように、從來教科書といへば、職業とは何ぞや式の記述で、實習の面には、殆んどふれていなかつたのであるが、教科書研究協議會のもの(光書房發行)では、生徒の心理的發展段階を考

私はこの外にも、職業科文庫圖解實習書を使つて、實際指導をしてきたが、生徒たちには得るところが少くなかつたように思ふ。これについては、後日にゆづりたい。

(東京都牛込第一中教諭)

生徒指導要録補助簿

一部 五圓

申込は 東京都(神田局内)

淡路町一ノ一九

双 詢 社

版社 平凡
 典事 科業
 壽道 原清

べきことである。その編集方針としてあげられた點は

一、職業を社會經濟的な背景から正しく把握し、國民經濟において各々の職業が果す役割及び相互の關係を理解すること

二、いろいろな職業がどのような組織と技術によつて組立てられているかを理解すること
 三、自分に最も適した職業を選ぶこと、そのための必要な知識や技術を身につけること

の三指針は、わが職業教育研究會による職業文庫の編集方針と一致するものであり、この點においても、われわれは職業科事典を推賞してやまない。

既に前に出た「社會科事典」とは比較にならない豪華な装幀で、第一巻基礎知識篇が刊行されている。これは、わが國一流の學者によつて職業の社會的意義をあらゆる分野にわたつて執筆されている。

このような職業についての基礎論の集大成が今までになかなかだけに、一通り通讀しただけでも職業科教師としての教養にとつて有益な参考書である。しかもその内容資料ともに戦後の新しいものが澤山取り入れてあ

スだけに、職業科教育に従事する者にとつて、不可缺のエンサイクロペディアである。

現在進行中の第二巻は職業實習篇として、昨年十二月文部省で發表された「職業家庭科に関する要綱」の中のしごとの分類を参考に、生産とむすびづく基本的な技術を、圖解を中心に編集されていることである。

基本的技術はなにかということについての研究が殆んどなくそのため現在のより短時間の職業實習でそれだけのことをやれば、生徒が將來生産の現場にたつた場合に基礎的な技術として役立つかに悩んでいるとき、この第二巻が早急に刊行される

ことを望んでやまない。

第三巻 第四巻 第五巻は各職場についてのインフォオメイションとして、學者と各職場の現場の人たちの協力によつて、編集がすすみつつあるとのことである。これも必ずや現場の生きた現状がとりあげられるに相違ない。われわれ研究會編集は生徒のための職業科讀物として、そのない職場の現状のインフォオメイションに努めているが

この事典は教師用として、よりくわしい職場の現状や、その分析がなされ、わが職業科文庫をより深めるものとなるだろうことを期待している。

(國學院大學教授)

「職業科文庫」をすすめる

志 垣 寛

職業教育研究會が苦心を重ねて、編集刊行中の「職業科文庫」は、第一期十巻が、近く完成するといふ。これは、今までになかなか非常に意義ある出版だと思ふ。

これまで職業科は、教育の實際では、あまりに重要視されず片隅の方へおいやつていた感

全日本中學校長協會
 機關誌

新しい中學校

一部四〇圓

東京都千代田區一ツ橋
 教育會館内

ていたようである。

これは教師にも、生徒にも、職業教育の眞の重要性が理解されていなかつたからである。生徒たちが、卒業してすぐうち當る多くの問題が、何等用意されずに、學窓を出て行く實狀におかれていた。わが國の教育がかく社會の實狀から切離されていた一面が、ここにも遺憾なく示されていた。少しも生徒たちに、その關心をよび起さないようになつていたのである。

その欠陥をついて、戦後重要視されてきたのは社會科であるが、それはまだ社會の理解に止つていた。それを更に深く生活面におし進めるものとして職業科の重要性が見出される。職業教育研究會がそこに着眼したのは、さすがに賢明であつ

た。

従つてこの文庫は、産業の社会的地位、生産過程、労働する人のあり方、職種の全般にわたり、現場から多くの資料を得、またその実際を見學して、生徒用の讀物として面白く表現しようと努力している。中には多分に、社会的要素の多いものもあるが、社会科との関連なくして、眞に職業を理解することが困難である以上、これは當然である。

その中には、教師の知らない知識も相當多いし、生徒たちにとつては、この上もない良き讀物といえる。學校によつては、見學の代りに全生徒に讀ましている所もあるとのことであるが、少くとも、各學級文庫に、四、五通り備えつけて、代る代る讀ませると、彼等の認識を深めることは確かであると思う。

ともかく、多くの雜然とした文庫類と異つて、共同研究による成果であり、社会科をかねての職業家庭科のインフオメーションには、この上もない良きシリーズだと思ふ。

(教育評論家)

X X X

新制職業家庭科指導の實際

杉山一人編者

この本の大きな特長は、何よりも他にまだ類書が出ていないということである。

古い高等小學校時代から、ままた子扱にされて来た「職業指導」の本なら、たくさん出ている。しかし全然面目を一新して、新しい中學校に誕生しようとしている「職業家庭科」の意義とその具體的實際案まで示した本書は、一寸誰もが眞似して作れない本である。

編著者の杉山氏は東京都教育廳の主事という肩書をもつ人だが、東大教育科を出てよら職業科の研究と指導に當つてきた人で現在文部省職業家庭科學習要項編集委員であり、職業教育研究會の重要なメンバーの一人である。しかも、本書は職業教育研究會の清原、後藤、高薄、田村、村木等の實際家の諸氏が協力執筆し、研究會でも検討した單なる個人的所産でないところにも、本書の客觀的な價值が見

職業科文庫(第一期十卷完成) 各冊八〇圓

職業教育研究會編

- 1 着物をつくる人たち
- 2 船をつくる人たち
- 3 製鐵所で働く人たち
- 4 新聞をつくる人たち
- 5 機械をつくる人たち
- 6 漁業で働く人たち
- 7 紙をつくる人たち
- 8 石油を掘る人たち
- 9 化學工業の人たち
- 10 女子の職業と進路

生産工程をはじめ、職業の實際をわかりやすく、サシエ入りで物語風にかれている。社会科用にも好適。各學校文庫に副讀本にぜひ！
分冊賣も可、即刻書店又は發行所へ申込まれたし。

圖解職業科實習書(上・下)

各冊九〇圓
トライアウト用に各校採用され効果を擧げている先驅的副讀本

文部省職業家庭科學習要項編集委員 杉山一人編

新制職業家庭科指導の實際

(B6判上製 表多敷入)
定價一六〇圓(下二〇圓)

文部省の新方針を親切に解説すると共に、今後の職業家庭科のあり方、地方性に即した實際案が示されている。現在他に類書なき唯一の参考書である。

發行所

東京都千代田區神保町
振替東京二三八三番

第一出版株式會社

出される。

文部省は、昨年十一月新しい職業家庭科の要項、つまり従来の工、商、農、水産、家庭とわかれて、實業科に等しかつたものを一本にする試案を示した。

これは全く新しい行き方である。それだけに職業家庭科が、今や大きくクローズアップされてきた。それは、無爲に送つていた長い限りをさます警鐘でもあつた。

しかし、それだけに一體どうしてよいかわからない。暗中也さくというのが、その實狀である。すべてのことが、新しく生れ代る時は、こんな状態である。そこを通つて建設はなされるのである。その先達の光りとなるのが本書である。

それは文字通り唯一つの案内書である。内容は、勿論これ以上發展すべきだが、さし當り手がかりとしては、本書を一讀することによつて、文部省の意圖するところも明かとなり、今後の方針を導き出すことができよう。各大學、青年師範、家政科などの教科書として採用されて

X X X

圖解職業科實習書

職業教育研究會編

トライ・アウトによる職業家庭科の指導は、今度の文部省の指導方針の重要なものであつて六項目を四類に、中項目を十二項にわけてゐる。

職業教育研究會では、昨年二月からこの方針に従つて、研究を進め早くも五月には、生徒用の本書上・下二冊を刊行した。

この實習書上・下二冊でとり上げてゐるトライ・アウトは、

- 1、事務關係（とうしや判）
- 2、製圖關係（製圖とボス）
- 3、栽培飼育關係、4、電氣關係（電氣用具スタンド、ラジオの製作）
- 5、機械關係（トケイ、自轉車の修理）
- 6、手技關係（木工、金工）
- 7、家庭關係（あみもの、さいほう、せんたく、調理、救急）

などであるが、すでに早くから手をつけている中學校では、本實習書を全生徒に使用させて相當の成果をあげてゐる。全部圖解で、生徒が自らやつて、自ら適性を見つけて行くようにできてゐる。これだけを、三年間にやり、他を適當に補足

編 尾高邦雄
 集 海後宗臣
 委 桐原葆兒
 員 留重人
 官 原誠一

全五卷

職業科事典

職業科事典は、關係項目全部を五十音順に配列せず、第一篇の基礎知識篇だけは、五十音順に配列し、第二編の職技實習篇は、1、栽培。2、飼育。3、漁。4、食品加工。5、手工作。6、紡織。7、裁縫。8、機械操作。9、製圖。10、文書事務。11、經營記帳の順に項目を配列し、第三編の職業内容篇、および第四編の職業案内篇は、産業分類に従つて、體系的に項目を配列し、總索引において、すべての表題項目および内容項目を五十音順に配列して、繙讀索引に便することにした。

豫約募集

B5判三〇頁 上製函入
 豫約價每卷五〇〇圓
 申込金百圓（最終卷充當）
 一六十五圓

第一卷（基礎知識篇）
 發賣中

第二卷（職技實習篇）

第三卷（職業内容篇上）

第四卷（職業内容篇下）

第五卷（職業内容篇）

附 職業科事典總索引

東京都中央區日本橋吳服橋
 振替東京二九六三九

平凡社

してもらえば、トライアウトとして十分だと思つている。本研究会では、各中學校で生
徒用として採用されたいと希望しているが、多数に對しては
相當割引する。

直接研究会宛照會されたい。
(以上池田種生)

研究会便り

會報第四號がごんなにおそくなつて申譯ありません。研究会の力の不足、ハッキリいえば財政的困難からです。新しい世界を切開いて行くことの困難さは私たちのいつも経験していることですが、會員の方々の氣持を考えると一層心苦しい次第です。職業家庭科をやるについても、物心両面からの努力と困難があることを痛感させられています。しかしやろうという意欲と教育的良心で、少しづつでもおし進めて行く。そこに意義を見出せばこそです。苦勞もあるが愉快もあり、障害にぶつかるとイヤにもなるが、またやつて行くと道は開けて来る——それがいつか、その教師の識見を高め、文化的高さ、人間的深さを培つて行くのではないでしようか。動

いたら動いただけのことはあるようにできているものです。

私たちの研究会も時には難談會になることもありませんが、その間にお互に得るところもあり肩のこらないものです。毎週、土曜日の午後三時から集つています。會員の方は御遠慮なくおいで下さい。相當先の見通しは確實な研究会です。また各學校での實施状態、研究發表會などあればお知らせ下さい。御質問御照會など便宜をはかりますから、どうぞ——

なお本誌廣告の書は、全部研究会でも取次ます。

コア・カリキュラム批判

最近流行のコア論に對して痛烈な批判を加えている。執筆者矢川徳光、平湯一仁その他新進教育學者(定價三〇圓・東京都千代田区一ツ橋教育會館内民主体教育協會發行)

會員募集

新しい職業家庭科を共に、研究する同志を募集します。
ハガキで左記へ申込下さい。
今後いろいろ連絡をとつていきます。

東京都千代田区一ツ橋

教育會館内

職業教育研究会

日教組・教科書研究協議會苦心の編集

文部省検定をパスした唯一の

新制中學校職業教科書

一年・職業 (將來の希望)

二年・職業 (自己を見つめて)

三年・職業 (進路の決定)

特色

インフォメーションとトライアウトが完全に融合するよう苦心されている。その新鮮にして實際的なる絶對に他の追従を許さない。

~~~~~  
六月の展示會に出品せり  
~~~~~  
御覽の上御採用を。

採用校には教師用解説書添付す

東京都中央區木挽町五ノ五

發行所 光 書 房